



# ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2011年（平成23年）9月5日号 No. 1538

## 目次

■ <b>ロシアで連邦管区投資オンブズマンを設置</b> .....	中馬 瑞貴 1
■ <b>統計速報</b> .....	10
2011年1～7月の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績／10	
2011年1～7月の日ロ貿易／11	
■ <b>キーパーソン</b> .....	12
サンクトペテルブルグ市の知事交代／12	
モンゴルに新大使／13	
■ <b>トピックス</b> .....	13
三菱自がカルーガ州と環境負荷低減に向け覚書／13	
第6回北海道・サハリン州市民交流会議／13	

## ロシアで連邦管区投資オンブズマンを設置

ロシアNIS経済研究所 研究員

中馬 瑞貴

### はじめに

2011年8月2日、メドヴェージェフ・ロシア大統領は地方の投資環境改善を目的として、8つの連邦管区に「投資担当全権代表（通称：投資オンブズマン）」制度を導入することについての大統領決定に署名した<sup>(1)</sup>。これは、2011年3月30日にチェリャビンスク州マグニトゴルスクで行われた第22回ロシア経済近代化・技術発展委員会の会合の中で大統領が言及したロシアの投資環境改善のための10の優先課題の1つを実現させた制度である<sup>(2)</sup>。

ちょうど1年前の2010年8月にプーチン首相によって連邦レベルの投資オンブズマンの制度が導入され、イーゴリ・シュヴァロフ第一副首相にその権限が委譲された。今回導入された制度はその地方版ともいえるものであり、連邦レベルでは対応しきれない地方が抱える投資環境の問題に取り組むことが地方版オンブズマン導入の目的であると考えられる。本稿では、この各連邦管区に新たに設置された「投資担当全権代表」について解説する。